

<調査票Ⅰ 回答者ご自身について>

回答記入日：西暦 年 月 日

回答者ご自身について伺います。該当する□に✓をしてください。

① 性 別 男 女

② 年 代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代
60歳代 70歳代以上

③ 所属支部 北海道 東北 関東 信越・北陸 東海
近畿 中国 四国 九州・沖縄

④ 認定資格取得方法 暫定期間ポイント申請 認定校卒業 必修講習会修了
海外で資格取得

⑤ 認定資格取得年 西暦 _____ 年に取得（最初に資格を取得した年度）

⑥ 認定音楽療法士以外の取得資格（複数回答可）

なし 医師 看護師 作業療法士 理学療法士
言語聴覚士 社会福祉士 精神保健福祉士 介護福祉士 保育士
教員免許 特別支援学校教諭 臨床心理士 公認心理士
その他（上記に該当しない場合は記述して下さい）

（_____）

⑦ 認定音楽療法士資格を取得したことでの影響がありましたか（複数回答可）

資格取得によって収入が増えた 有償で雇用されるようになった
仕事の依頼が増えた 専門職として認められた
専門職としての自覚が生まれた 職業として名乗れるようになった
その他（自由記述）

--

<調査票Ⅱ－2 就業状況：音楽療法に関する教育・啓発活動について>

必要な枚数をコピーして下さい

○教育（演習・実習も含む）

教育機関	内 容	対 象	回 数	雇用形態	備 考
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	

○スーパーバイザー

対 象	形 態	人 数	回 数	備考
	個人 SV・集団 SV			
	個人 SV・集団 SV			
	個人 SV・集団 SV			
	個人 SV・集団 SV			
	個人 SV・集団 SV			

○講座・研究会等の講師

内 容	対 象	回 数	報酬	備考
			有償・無償	

○その他（上記に該当しない教育・啓発活動）

内 容	対象	回数	報酬	備考
			有償・無償	
			有償・無償	
			有償・無償	

【調査票Ⅱ－1 就業状況：臨床について 回答用紙】